

ツキノワグマにご注意ください！

これからの季節のツキノワグマは、繁殖のため活動が広域化し、これまでに出没情報がなかった地域でも、遭遇する可能性があります。

山に入る際にはクマに人の存在を知らせるなど、注意が必要です。

○音の出るものを身につける

笛・鈴・ラジオなど音の出るものを身につけましょう。クマは耳がよく、人の気配を察知してその場から遠ざかります。

○足跡や痕跡があったら引き返す

ツキノワグマと思われる痕跡を見つけたら、速やかに引き返し、最寄りの市町村や県民局に連絡してください。

○クマに出遭ったら落ち着いて行動

落ち着いて静かにしていれば、ほとんどの場合、クマは立ち去ります。背中を向けないようにゆっくり後退してください。大声や投石はクマを刺激します。

○出没情報に気をつける

出没を知らせる注意看板や地元自治体の提供情報など、目的地周辺の出没情報を確認しましょう。

また、集落付近でのツキノワグマと人との事故を防ぐためには、農地や人家など、集落にクマを近づけないことが大切です。

○家の周りに残飯を捨てない

残飯や生ゴミは、クマのエサになります。コンポストのにおいもクマを呼び寄せます。

○利用しない作物は片付ける

不要になった農作物、収穫しない果実を見つけると、食べ尽くすまで繰り返し食べに来ます。

柿や栗の木へのトタン巻き（登れなくする）や不要木を伐採するなどの対応は、秋になる前に済ませましょう。

○農地・道路などの周辺を刈払う

クマの棲む山と農地・人家・道路の境目のやぶを刈り払い、見通しをよくすると、クマを始め、シカやイノシシなど、元来臆病な野生動物は、集落に近づきにくくなります。

クマの生態に対応した被害防止対策を行うことが大切です。

お問い合わせ先 鏡野町産業観光課 担当:山崎 電話(0868)54-2987

樹木の所有者の皆さんへ 道路などに張り出している樹木の伐採のお願い

住宅に植えた庭木や生け垣、また個人が所有する山林の樹木などが、道路に張り出していると交通事故の原因となります。また、降雪や強風等により木々が道路へ倒れると、交通の支障となるだけでなく、歩行者や通行車両との事故につながります。

所有する土地の木々が通行に支障を与える恐れがある場合は、伐採又は枝払い等をしていただきますようご協力をお願いします。

※個人の敷地内の樹木が原因で道路上の事故が発生した場合、樹木の所有者に事故の責任を問われる場合があります。

緊急の場合には、道路管理者が道路の交通の支障となる樹木の枝等を予告なく伐採・撤去することがありますのでご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ先 鏡野町建設課 土木係 電話(0868)54-2989
FAX(0868)54-3662